

## 「コンクリート舗装」の普及・拡大、生コン価格改定の設計単価への反映を要望

山形中央生コンクリート協同組合は、このたび、山形県（8月29日）と山形市（10月7日）に対し要望書を提出しました。

成田潔理事長が山形県村山総合支庁、山形市役所を訪問し、安食稔也建設部長、佐藤孝弘山形市長へ要望書を手渡しました。

要望書では、国道112号山形中山道路の整備促進とコンクリート舗装の採用及び東北中央自動車道の早期4車線化とコンクリート舗装の採用への支援、生コンクリート価格改定に伴う設計単価への反映、県道・市道整備などの公共事業における生コンクリートの使用について要望しました。



安食建設部長（右）へ要望書を提出する成田理事長（左）



佐藤山形市長（左）へ要望書を提出する成田理事長（右）